



蔵書点検作業のため臨時休館します

期間: 令和8年2月2日(月)から2月8日(日)まで

※1月30日(金)は會津稽古堂の休館日です

《返却について》

會津稽古堂正面入口横の返却ポストをご利用下さい。(24時間利用可)
CD・DVD や紙芝居・他館から借りている資料などは、破損の恐れがありますので、
2月9日(月)以降、返却カウンターにお返しく下さい。

《新聞閲覧コーナー》 当日分の新聞6紙をお読みいただけます。

場 所: 會津稽古堂1階 クッキングスタジオ前のソファ
対象紙: 「朝日新聞」「読売新聞」「毎日新聞」「福島民報」「福島民友」「日本経済新聞」
時 間: 午前9時から午後7時まで

《学習スペース》

場 所: 1階学習スペース 美術工芸スタジオ前(8席)
2階学習スペース (35席) ※図書館フロアのトイレはご利用できません。
利用時間: 月曜～土曜 午前9時から午後7時まで
日曜・祝日 午前9時から午後6時まで

《貸出点数・貸出期間を増やします》

実施期間: 令和8年1月19日(月)から2月1日(日)まで
貸出点数: 図書・雑誌 1人15点まで 視聴覚資料(CD・DVD)の貸出: 2点まで
貸出期間: 3週間(21日間)に延ばします
※予約できる点数: 図書・雑誌10点・視聴覚資料2点まで

1月～3月 展示コーナーのお知らせ

※展示期間、テーマは変更する場合があります。

展示期間	展示場所	テーマ
12月27日(土)～2月24日(火)	展示コーナー	「映像化作品原作本」 「若い人に贈る読書のすすめ 2026」
2月27日(金)～4月30日(木)		「文学賞・文化賞受賞作品 2025」 「【十進会】市内県立高校図書委員がおすすめする本」
12月27日(土)～2月1日(日)	ミニ展示コーナー	「2026年は午年(うまどし)～馬に関する本～」
12月27日(土)～2月1日(日)		「追悼 内館牧子さん」
12月27日(土)～2月24日(火)		「豊臣兄弟(2026年大河関連本)」
1月24日(土)～1月29日(木)		「本の福袋」 ※限定50セット
12月12日(金)～2月24日(火)		「第174回 直木賞・芥川賞受賞作」 ※候補作、過去作も展示
1月31日(土)から3月30日(月)		「2026年美術館・博物館おすすめ展覧会」

「本の福袋」

【期間】令和8年1月24日(土)～29日(木)

※無くなり次第終了

【場所】一般図書フロア ミニ展示コーナー

テーマごとに選んだ3冊を1セットとして、一般図書20セット、ティーンズ図書10セット、こども図書20セットを貸出します。新しい本との出会いをお楽しみに！

※お願い※

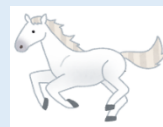
- おひとり様1袋まで
- 貸出カウンターでご利用ください。
- 本のみお返しください。
袋は不要です。
- プレゼントではありません



≪図書館長おすすめ本≫

『絆 一走れ奇跡の子馬』

島田 明宏 // 著 集英社 2017年



東日本大震災の当日に生まれた仔馬「リヤンドノール(北の絆)」。彼を競走馬へと育てていく家族や周りの人々の姿や、馬と人、人と人のつながりを通して、改めて震災の重さと、絆の素晴らしさに気づかされます。また、震災後も守り通した相馬野馬追の歴史や人々の想いにとても惹かれ、観覧したいと思わせます。後半は夢と希望を託されたりヤンが疾走するレースが鮮明に描かれ、自分が騎手であるかのような手に汗握る展開から目が離せません。

※ミニ展示コーナー「2026年は午年～馬に関する本～」もあわせてご覧ください！

令和8年1月4日(日)から、貸出できる本の冊数が増えます！

これまで

貸出点数：図書・雑誌8点、視聴覚資料
(CD・DVD)2点、あわせて10点まで
予約できる点数：8点まで



1月4日(日)から

貸出点数：図書・雑誌・視聴覚資料(CD・
DVD)あわせて10点まで
うち、視聴覚資料(CD・DVD)は2点まで
予約できる点数：10点まで



図書館イベントカレンダー



1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1 休	2 休	3 休	1	2 休	3 休	4 休	5 休	6 休	7 休	1	2	3	4	5	6	7 ラ
4	5	6	7	8	9	10	8 休	9	10	11	12	13	14 ラ	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17 ラ	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25 休	26 休	27	28	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30 休	31								29	30	31 休				

休：休館日 ※2月2日(月)～2月8日(日)は図書館の蔵書点検のため休館

ラ：會津稽古堂ライブリックシアター ※各回14：00開演

- ・1月17日(土) 『デフ・ヴォイス—法廷の手話通訳士—』
- ・2月14日(土) 『スーパー30—アーナンド先生の教室—』
- ・3月7日(土) 『こわれること いきること』



一般おすすめ新着図書

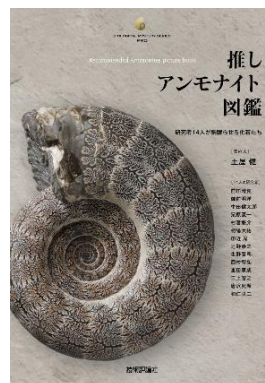


『今すぐ家族でやりたい
休日を楽しむ 99 のリスト』
むびー/著 CE メディアハウス [599/ム]



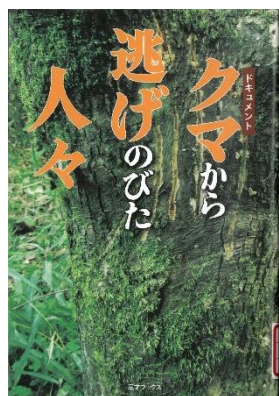
家族で楽しく休日をするには、何をするのが良いんだろう！？と、アイデアを欲している方におすすめです。実践しやすいさが一目でわかるグラフ付き & 著者が実際にやってみたレポートマンガも掲載。みんなで取り組み、思い出になること間違いなしです。

『推しアンモナイト図鑑 研究者14人が胸躍らせる化石たち』
土屋健/著 技術評論社 [457.8/ツ]



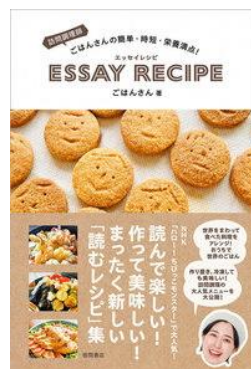
規則的な美しい模様、光り輝くもの、タツノオトシゴ形、蛇腹ホース形など、色や形、大きさも様々あるアンモナイト化石。日本の研究者14人がこれぞと推す標本や話題を集めました。往時の姿、生態に思いをはせながら楽しめる、表紙から美しい1冊です。

『ドキュメント クマから逃げのびた人々』
三オブックス [489.5/ド]



山やキャンプ場、自宅、市街地と言った様々な場所で襲われた8名のインタビューが収録されるほか、熊を取り巻く環境や、遭遇時に命を守る方法についての記事もあり、被害の恐ろしさを感じる半面、熊が人を襲う理由についても考えさせられる1冊です。

『訪問調理師ごはんさんの簡単・時短・栄養満点！
ESSAY RECIPE』 ごはんさん/著 徳間書店
[596/ゴ]



心もお腹也大満足の一冊。各メディアで話題の訪問調理師ごはんさんの料理や食に込めた思いが、エッセイと51のレシピ集で綴られています。料理はレシピを参考にパパッと。エッセイは美味しく作った料理を食べながらじっくり読んでみませんか。

- 【小説】『友が、消えた』
金城 一紀 // 著 KADOKAWA [F/カ]
- 【小説】『猫の耳に甘い唄を』
倉知 淳 // 著 祥伝社 [F/ク]
- 【エッセイ】『エッセイ三昧』
和合 亮一 // 著 田畑書店 [914.6/ワ]
- 【人生訓】『その悩み、佐久間さんに聞いてみよう』
佐久間 宣行 // 著 ダイヤモンド社 [159.4/サ]
- 【歴史】『江戸時代の暮らしと文化の絵事典』
安藤 優一郎 // 監修 成美堂出版 [210.5/エ]
- 【仕事】『デジタルとアナログを融合し、仕事の効率化を目指す本 マンガでわかるやさしい DX』
角野 嘉一 // 著 合同フォレスト [336.1/カ]
- 【数学】『日常は数学に満ちている』
三谷 純 // 著 山と溪谷社 [410.4/ミ]
- 【料理】『手間なしひとり鍋』
小林 まさみ // [著] 扶桑社 [596/コ]
- 【手芸】『花を結ぶ水引細工』
田中 杏奈 // 著 淡交社 [594.9/タ]

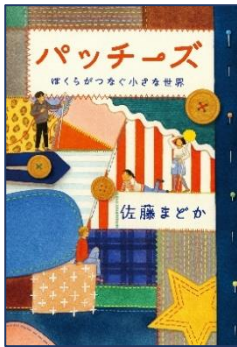
- 【新着 DVD】
『寝たままヨガ 心身を整えるヨガ』
磯部 佳世子 // 出演 メッツ [D49/ネ]
『ダンス入門 2 ルンバ・チャチャ編』
玉置 朝啓、玉置 きよ子 // 指導 コスミック出版 [D79/ダ/2]
『ぼくが生きてる、ふたつの世界』
呉 美保 // 監督 五十嵐 大 // 原作 吉沢 亮 // 主演
アイ・ピー・アイ [D77A/ボ]
『スオミの話をしよう』 三谷 幸喜 // 脚本 監督
長澤 まさみ // 出演 フジテレビジョン [D77A/ス]
『落下の解剖学』 ジュスティヌ・トリエ // 監督
ザンドラ・ヒュー // 出演 ギャガ [D77B/ラ]
- 【新着 CD】
『思い出の記 小泉八雲の思い出』
小泉 節子 // 著 響林社 [C64/コ]
『二百十日』 夏目 漱石 // 著 響林社 [C64/ナ]
『徳どん、逃げろ 剣客商売より』
池波 正太郎 // 著 ことのは出版 [C64/イ]
『水仙』 林 芙美子 // 著 ことのは出版 [C64/ハ]



ティーンズコーナーからのお知らせ



新着図書



『パッチーズ』

『ぼくらがつなぐ小さな世界』

佐藤まどか // 作 嶽 まいこ // 絵
岩崎書店 [Y/F/サ]

クラスメイトと言ひ合いになり、母からもらったお気に入りの服に穴をあけてしまった中学生の柊は、パッチワークに挑戦する。布を繋ぎ、人を繋ぐ。仲間と一緒に未来へ踏み出す青春小説。



『やさしい雪が降りますように』

桃実 るは // 著 河出書房新社
[Y/F/モ]

家族で埋めた姉の過去。いつも励ましてくれるケイティは見た目が少し変わっている。日常に潜む性と暴力の問題に抗いながら、寄り添って生きていく人々の切なくてあたたかい想いが沁みる一冊。



『真昼にも星が光ると知ったのは』

梨屋 アリエ // 作 ポプラ社 [Y/F/ナ]

夏鈴は親友の気をひくために、電車で席を譲った相手が障がい者のなりすましかどうかを確かめることにした。調べていくうちに、障がいにも様々な種類や向き合い方があると知り…誤解を解きながら、自分が抱えている問題に辿り着く。相手の立場になって考える気づきの物語。



『チキン半々 大根多めで』

キム ソヨン // 著 下橋美和 // 訳
影書房 [Y/929.1/キ]

戦時中、米兵との取り引きに使ったサツマイモ。学校にも通えない貧しさの中、家族で分け合うためにそうめんでもカサ増したラーメン。過酷な環境でも力強く生きる韓国の暮らしを描く。食べ物にまつわる短編集。



知識の本



『学校では教えてくれない差別と排除の話』

安田 浩一 // 著 皓星社 [Y/316.8/ヤ]

『擬態する生物のきもち』

大島 健夫 // 著 メイツユニバーサルコンテンツ
[Y/481.7/オ]

『アリ先生、おしゃべりなアリの世界をのぞく』

村上 貴弘 // 著 扶桑社 [Y/486.7/ム]

『13歳からのジャーナリング』

藤本 志乃 // 監修 メイツユニバーサルコンテンツ
[Y/498.3/ジ]

『挑戦する田んぼ』

安田 弘法 // 著 岩波書店 [Y/616.2/ヤ]



『印象派に恋して』

ーテーマから紐解く、
光と色彩の魔法ー

佐藤 晃子 // 著 ナツメ社
[Y/723.0/サ]

モネやルノワールなど、印象派の画家が描いた作品の見どころを時代背景やこぼれ話もまじえながら分かりやすく解説。あなたにぴったりの画家を選べる診断チャート付き。

『学校では教えてくれないシェイクスピア』

北村 紗衣 // 著 朝日出版社 [Y/932.5/シ]



展示

中高生セレクトブック～会津若松市立第三中学校編～

生徒の皆さんから寄せられたおすすめ本を、手書きポップ付きで展示します。

期間:令和8年3月30日(月)まで 場所:ティーンズ展示コーナー

若い人に贈る読書のすすめ

中学生や高校生、これから社会人になる方に読んでほしい本の展示に合わせて、リーフレット(読書推進運動協議会発行)を配布しています。

期間:令和8年2月24日(火)まで 場所:一般図書フロア展示コーナー

